

# 小松地区タウンミーティング

- 1 災害を知る！
- 2 災害に備える！（自助・共助）
- 3 避難行動要支援者避難支援制度について

**LOVE SAJO**  
Action! SDGs  
いっしょにやろやちょっとずつ

令和4年11月24日  
西条市危機管理課

1

# 1 災害を知る！

“ 災害は、忘れた頃にやってくる  
災害は、忘れる前にもやってくる  
災害は、忘れずに、必ずやってくる ”

**知識の無いところに、意識は芽生えない！**

2

# (1) 南海トラフ巨大地震について

- ・今後40年以内の発生確率は90%
- ・強烈な揺れ(建物倒壊・火災・土砂災害) + 津波

## 阪神・淡路大震災



死者の8割が  
建物倒壊による圧死、窒息死

## 東日本大震災



死者の9割が  
津波による溺死

## 南海トラフを震源とする地震(海溝型地震)

中央防災会議(国)発表 今後40年以内の発生確率 90%程度





1階が潰れたアパート



大きく傾いたマンション



地震のパワー



神戸市東灘区



被災した神戸市役所(6階部分が倒壊)



阪神高速湾岸線西宮甲子園浜



陥没した道路(兵庫区)

地震のパワー



倒壊した阪神高速道路(東灘区)約600mが横倒し



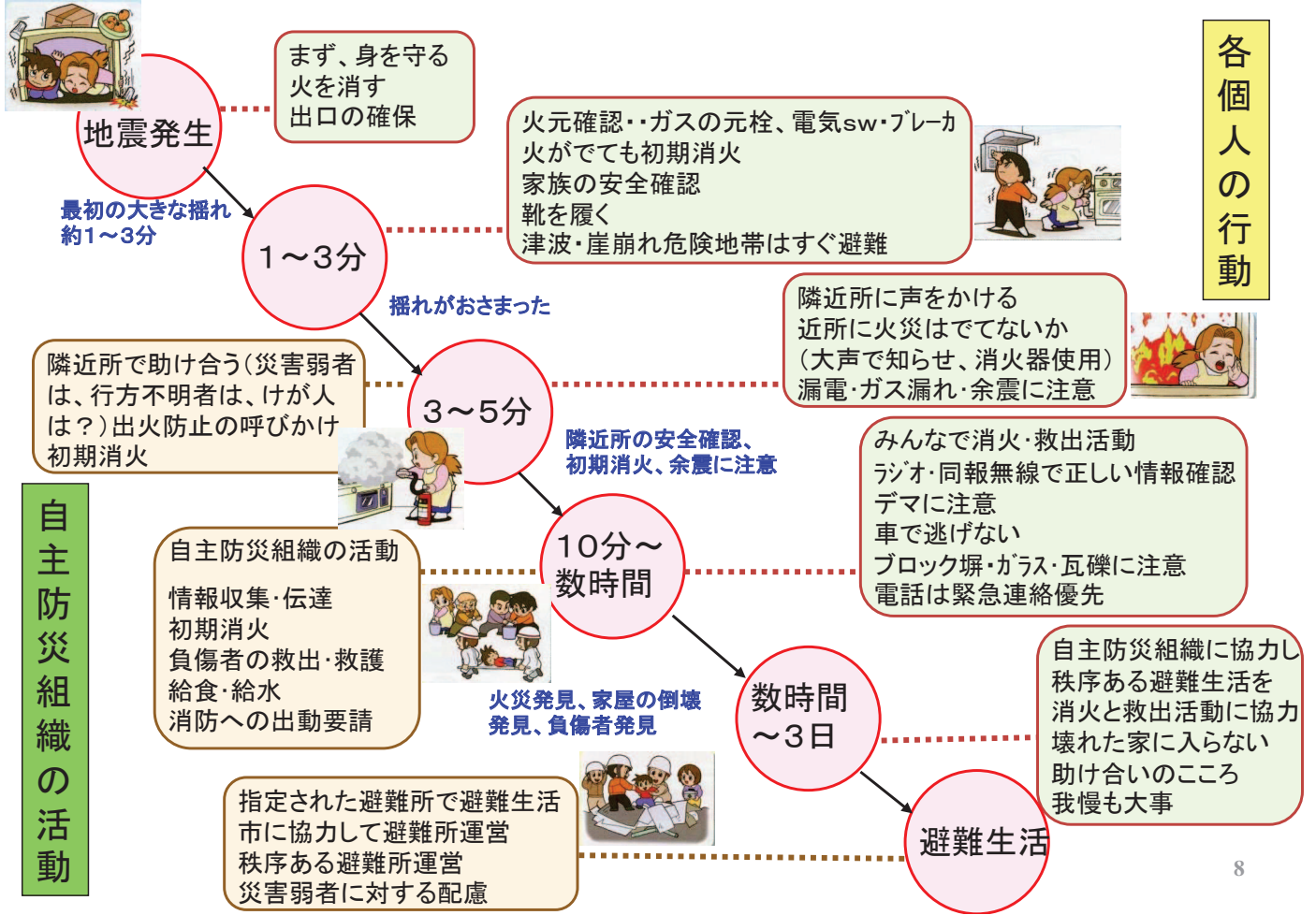


(阪神淡路大震災)  
 全焼 6,965棟  
 焼死者 559名

(長田区の火災被害)  
 全焼 4,759棟  
 焼死者 256名  
 (長田区における死者  
 全体約900名の28%)



## 突然地震が発生した場合の時間的経過と行動





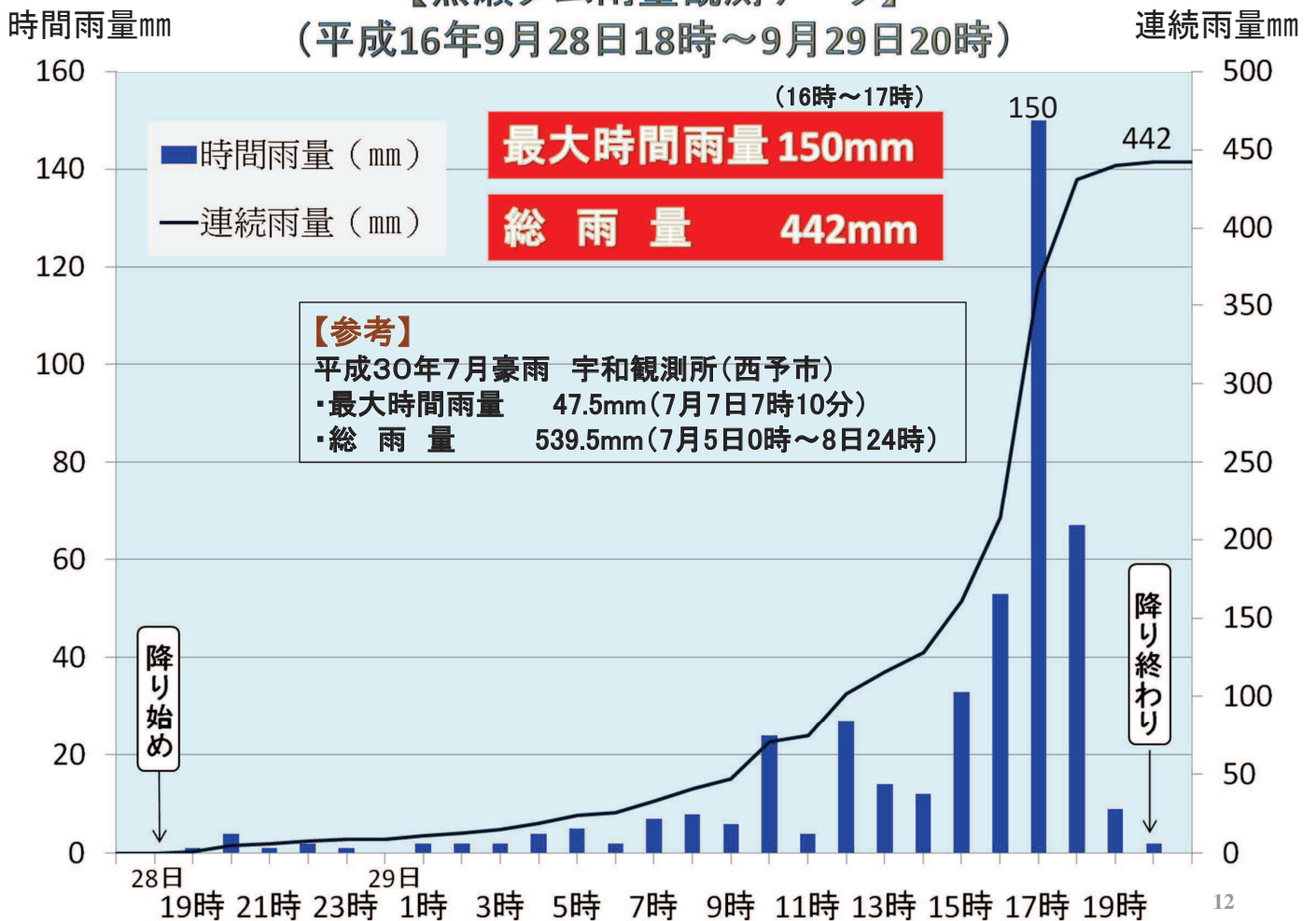






# 国道11号 妙之谷川橋

【黒瀬ダム雨量観測データ】  
 (平成16年9月28日18時～9月29日20時)



| マップ名        | 作成<br>(公開)<br>年月          | 基礎となるデータ(根拠)等  | 提供媒体                                      |
|-------------|---------------------------|--|---|
| 防災マップ       | H31.3<br>改定               | 平成25年愛媛県南海トラフ地震想定をもとに作成  | 紙媒体<br>西条市HP                              |
| 液状化マップ      | H27.3<br>公開               |  | 紙媒体<br>西条市HP                              |
| ゆれやすさマップ    | H27.3<br>公開               |  | 紙媒体                                       |
| 土砂災害ハザードマップ | H4.2<br>作成                | 令和3年12月7日告示分までを表示  | 紙媒体<br>西条市HP<br>国土交通省<br>「重ねるハザード<br>マップ」 |
| 洪水ハザードマップ   | H30.2<br>作成<br>R3.3<br>追加 | 平成28年5月愛媛県が公表した加茂川、中山川の浸水想定区域(想定最大規模:1000年に1回程度の規模)をもとに作成(R3.3渦井川追加)<br>加茂川流域の1日間の総雨量680mm<br>中山川流域の1日間の総雨量685mm |   |
| ため池ハザードマップ  | H26.2~                    | 大規模地震発生により、堤が損傷を受け決壊した場合を想定  | 西条市HP                                     |
| 洪水氾濫危険区域図   | H19.3<br>~<br>H24.3       | 50年に1回程度起こる豪雨(時間雨量強度61mm/h)(日雨量368.4mm)等により越水や堤防が決壊した場合を想定   | 西条市HP                                     |
| ため池浸水想定区域図  |                           | 豪雨、大地震等の様々な要因により堤が決壊した場合を想定  | 西条市HP                                     |
| 内水ハザードマップ   | H28.11<br>公開              | 平成16年の記録的な豪雨により市内各地で発生した浸水実績を基に作成  | 西条市HP                                     |
| 高潮ハザードマップ   | R4.3<br>作成                | 令和2年8月に愛媛県が公表した浸水想定区域図をもとに作成   | 紙媒体<br>西条市HP 13                           |

知って備える

# 2 災害に備える!

“ 災害は、忘れずに、必ずやってくる

災害を忘れると、備えを怠ると 奇襲される

痛い目にあってからでは遅い ”

**日頃の備えが、身を守る!**

**備えあれば患い無し! 憂い無ければ備えなし!**

# 「自 助」

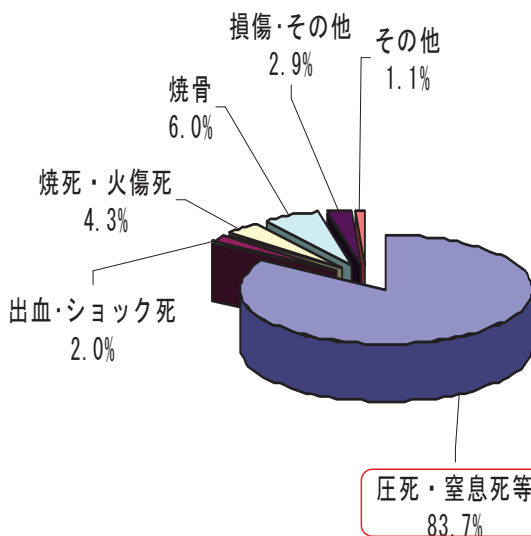
**自分自身や家族で身を守る！  
先ず自分が、災害を無事くぐり抜けてこそ  
家族・隣人を助けられる**

災害発生直後、他からの支援無しに自らが壊滅的状态にならないよう、普段から準備・用意しておくことが必要。それらに対する備えを行うとともに、災害発生時において自らを守るために行う適切な行動を実践すること。

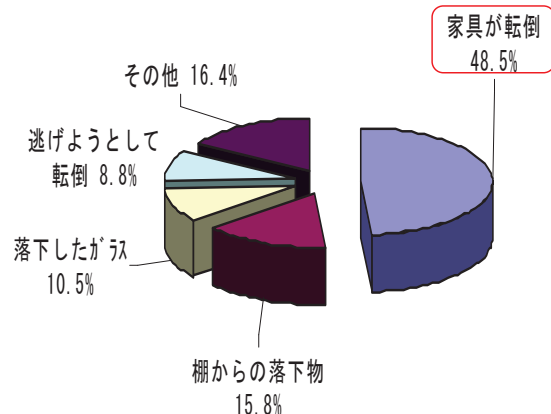
15

## 阪神・淡路大震災における死傷者の原因

死亡した人の原因



ケガした人の原因



- 阪神・淡路大震災で亡くなった人の、8割以上が家屋の倒壊、家具の転倒等による圧死・窒息死
- ケガをした人の半数近くが家具の転倒によるもの

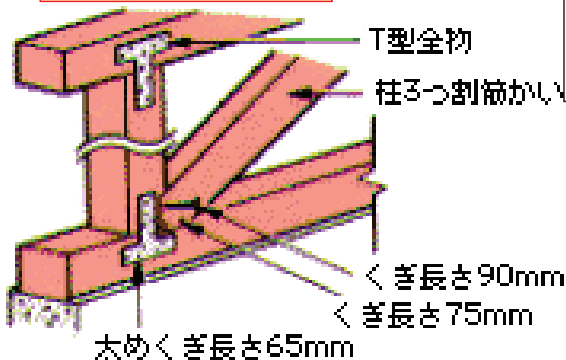
**教訓は活かされたか？**

16



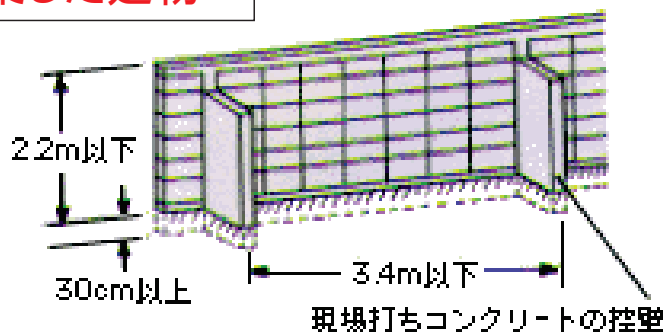
# 家屋の耐震診断・補強

## 家屋の補強



S56年以前の建物  
増改築した建物

## ブロック塀の補強



新潟県中越地震で1階が潰れた家屋(塩谷)



宮城県沖地震  
(1978.6.12)  
倒壊したブロック塀

# 家庭内の家具などの転倒防止



E-ディフェンス

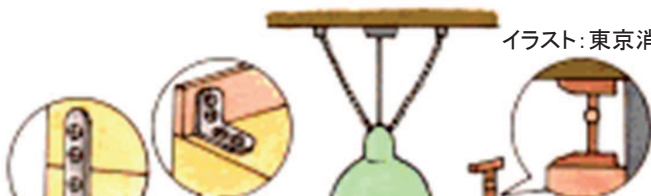


『“**グラッ**”』ときた時、  
あなたは大丈夫ですか？

事前の備えで「安全」「安心」↓

イラスト: 東京消防庁

↑備えがないと、こうなる!



**家具が倒れなければ**

**怪我をしない。死なない。**

**家の中を安全な空間にする**

**家の中に安全なスペースを確保。家の中を整理しよう!**



# 「共 助」

「自助」のみでは限界がある  
自分たちの町は、自分たちで守る！  
「助けられる側」ではなく「助ける側」へ

災害時、未だ公的救援（公助）が十分でない時であっても、同じ現場にいる近隣地域の人々の救援は、おおいに期待でき、その力で被災直後の近隣住民の救出・支援等を行う。防災の「地域力」。

19

## 自主防災活動の必要性

地震など大規模な災害の発生とともに、  
県・市町及び防災関係機関は全力で活動する。しかし、



○ 火災や建物の崩壊があちこちで起こり、

直ちにすべてには対応できない。



○ 道路が壊れたり、倒れた建物や放置車両のため、

消防車・救急車などの緊急車両の通行が困難になる。

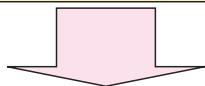
○ 電話がかかりづらくなり、消防や警察への通報が難しくなる。

○ 水道管の破損などで断水となった場合、

十分な消火活動が出来なくなるおそれがある。



○ 大規模地震等の場合は、役所、防災機関の人たちも被災する。



**助けは来ない（来られない）！**

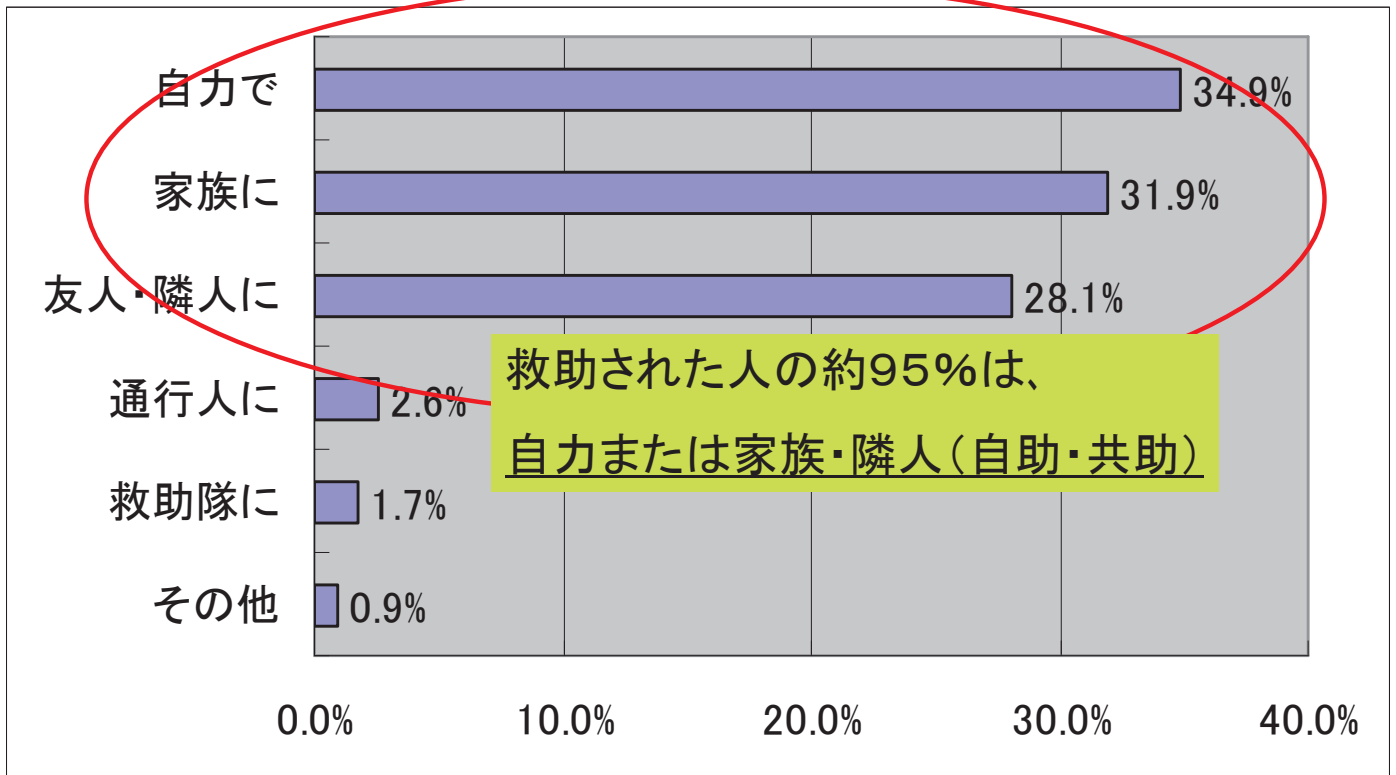
初期消火、生き埋めの人々の救出、負傷者の手当て等  
被害を軽減できるのは、自分と地域之力

20



# 救出・救助にあたったのは

生き埋めや閉じ込められた際の救助(誰に助けられたか)



(社)日本火災学会「兵庫県南部地震における火災に関する調査報告書」

21



## 西条市自主防災組織 結成状況

令和4年4月1日現在

| 区分  | 組織数   | 組織率               |
|-----|-------|-------------------|
| 全国  | —     | 84.4%<br>(R3.4.1) |
| 愛媛県 | 3,150 | 94.2%<br>(R4.4.1) |
| 西条市 | 340   | 92.8%             |



(参考) 西条87.9% 東予98.2%  
丹原 100% 小松98.4%

22



自治会単位の自主防災組織の育成促進、災害時の活動に伴う支援策として始まった事業です。

結成された自主防災組織に1組織にあたり約30万円の予算で防災工具セット等を貸与するもので、集会所など、自治会の活動拠点に設置されます。



■ 貸与備品基本セットの内容は次のとおりです。

|   |          |    |         |    |             |
|---|----------|----|---------|----|-------------|
| 1 | バール      | 6  | ロープセット  | 11 | カマセ木        |
| 2 | ショベル     | 7  | クリッパー   | 12 | サイレン付ハンドマイク |
| 3 | ハンマーツルハシ | 8  | 万能オノ    | 13 | 布担架         |
| 4 | 油圧式ジャッキ  | 9  | 切断道具    | 14 | 収納箱         |
| 5 | 荷締機      | 10 | 防護用品セット | 15 | ヘルメット       |

23

## 西条市自主防災組織活性化支援事業

小学校区単位の自主防災組織の活性化、地域の自主防災組織の連合体の結成の促進を図るための事業です。結成された1自主防災組織(小学校区単位)に10万円の補助金を交付するもので、地区防災計画の作成や地域の防災訓練等の実施に補助されます。

### ■ 補助対象事業

- (1) 地区防災計画の作成に関する事業
- (2) 地域の防災訓練の実施に関する事業
- (3) 地域の防災対策に関するワークショップに関する事業
- (4) その他自主防災組織の活性化又は連携促進を図る事業

### ■ 補助実績

令和元年度：3団体、令和2年度：8団体、令和3年度：5団体

24



# 自主防災組織の主な役割・活動

地域住民との連携や市役所、消防署など防災機関との連携や情報交換

## 平常時の活動

○地域の危険性や家庭内での安全点検及び各種の防災訓練を通して、日頃から大規模な災害に備えるための活動

- ・ 防災知識の普及・啓発
- ・ 地域の安全点検(危険度把握)
- ・ 防災訓練
- ・ 資機材の備蓄等



## 災害時の活動

○大規模な災害が発生したときに、人命を守り、災害の拡大を防ぐために必要な活動

- ・ 情報の収集・伝達
- ・ 出火防止、初期消火
- ・ 救出・救護
- ・ 避難誘導、給食・給水
- ・ 避難所の管理・運営



25

## 地域との交流及び防災訓練への参加

できるだけ地域(近所・町内会等)との交流を持つ(顔なじみを作る)  
地域や職場などの防災訓練には、できる限り参加することが大事

- 災害は、予告なしに突然発生する。
- 初動時の現場の情報がゼロである。
- 規模が急速に拡大し、状況が刻々変化する。
- 付近の人はパニック状態に陥っている。
- 人命の危険を伴い、二次災害の発生危険がある。

突然の災害に瀕すると

**失見当期**

- ◎ 普段やっていることしかできない
- ◎ 普段やっていることも満足にできない
- ◎ 普段やっていないことは絶対にできない



防災訓練

訓練で、疑似体験をする(イザに備える)家族も一緒に参加

- 避難経路の確認
- 防災手帳を持って参加
- SOS発信用の装置を実際に使用
- 災害用伝言ダイヤルの使用法確認
- 避難所の使い勝てなどの確認
- 近隣の人たちとのコミュニケーションを深める(自分の障害を理解してもらう)など

# 自分たちの命は、自分たちで守る

**死ぬな！  
逃げろ！  
助けろ！**

西条市の防災対策合言葉



**正しく恐れ、**

**「日頃から備える」**

**「行動すること」**

**ことが重要です**